

平成24年「20」成人式

～平成24年1月8日（日）に市内3会場で実施します～

新成人になれる皆さんを祝福する成人式「新成人を祝うつどい」を開催します。
お住まいまたは出身地域によって会場が違いますので、お間違えのないよう注意してください。（事前に郵送しました案内はがきをご確認ください。）

【対象者】

平成3年4月2日から平成4年4月1日の間に生まれた市内在住もしくは長浜市出身の人
※当日は、案内はがきをお持ちください。

【期日・時間】平成24年1月8日（日）

受付 12時30分～13時
式典・交歓のつどい 13時～14時30分

【会場】

○西中、北中、東中、南中、浅井中、びわ中学校区在住または出身の人
長浜会場（長浜ロイヤルホテル）

※問合せは、市生涯学習・文化スポーツ課（☎65-6552）

○虎姫中、湖北中学校区在住または出身の人
東浅井会場（湖北文化ホール）

※問合せは、湖北支所地域振興課（☎78-8300）

○高月中、木之本中、杉野中、鏡岡中、西浅井中学校区在住または出身の人
伊香会場（木之本スティックホール）

※問合せは、高月支所地域振興課（☎85-3112）

木之本支所地域振興課（☎82-5900）

余呉支所地域振興課（☎86-3222）

西浅井支所地域振興課（☎89-1122）



曳山博物館 新春特別企画！「竜のかたち」

本展示では、曳山の内部に描かれ普段は見ることのできない「雲龍図」や、長浜市内の寺に伝わる美しい竜形の仏具など、新年の干支にちなんだ逸品を特別に公開します。

【展示期間】12月19日（月）～平成24年1月29日（日）

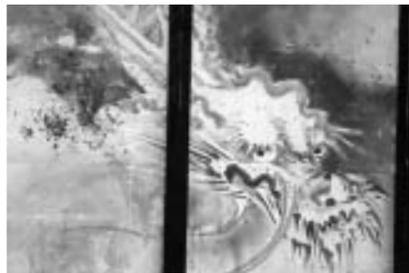
【開催時間】9時～17時（入館は16時30分まで）

【開催場所】長浜市曳山博物館（元浜町）

【入館料】大人600円・小中学生300円

（団体は20人以上で各2割引）

☎長浜市曳山博物館（☎65-3300）



紙本墨画 雲龍図 部分 壽山（大手町組）蔵

コミュニティ活動の推進に一役！

宝くじの助成を受けて、今町自治会が馬井底樋記念公園を整備され、先人が築かれた偉業をたたえる新たな憩いの場が設けられました。

なお、この助成は、（財）自治総合センターが、宝くじの収益を地域に還元するために実施しているものです。

☎市民自治振興課（☎65-8722）



馬井底樋記念公園（今町地先）

長浜市森づくり計画（素案）にご意見を

本市は平成22年1月に合併し、県下最大の森林面積を有することになり、森林・林業のめざす姿や基本施策を明確にした総合的な計画の策定が望まれていました。計画の策定に向け、策定委員会で検討を重ね、このたび、計画の素案がまとまりましたので、皆様のご意見をお聞かせください。

【募集期間】12月21日（水）～平成24年1月20日（金）

【閲覧場所】田園森林整備課、各支所、各公民館、市ホームページ（http://www.city.nagahama.lg.jp）

【提出方法】任意の様式に住所・氏名・電話番号を明記し、直接持参・郵送・FAX・Eメールのいずれかで下記まで

☎田園森林整備課森林整備グループ（〒526-0031 長浜市八幡東町632 ☎65-6526、FAX65-6540、Eメールdenen@city.nagahama.lg.jp）



平成23年度次世代戦跡訪問事業（沖縄方面・鹿児島方面）

戦後66年が過ぎた今、忘れ去られつつある戦争の悲惨さを、21世紀に生きる若い世代に語り継ぐため、次世代戦跡訪問事業を実施します。若者が戦争の歴史に直接触れることで戦争の悲惨さと平和の尊さを深く認識し、歴史感覚を磨き、二度と戦争の惨禍が繰り返されることのないよう、また、世界の恒久平和の確立に寄与してくれることを期待します。

【と き】沖縄方面：平成24年3月28日（水）～30日（金）（2泊3日）

鹿児島方面：平成24年3月25日（日）～27日（火）（2泊3日うち、1泊は船中泊）

【参加資格】滋賀県在住の中学生・高校生（鹿児島方面へは小学校高学年も可）

【募集人数】（長浜市から）沖縄方面2人（県下で32人）、鹿児島方面2人（県下で40人）

【参加費用】無料（実施費用は滋賀県および県遺族会から助成されます。）
※集合場所までの旅費等は個人負担となります。

【参加申込締切】平成24年1月10日（火）

【その他】参加者は遺族会で平和祈念式典等が行われる場合に体験発表等で参加していただくことがあります。

【注意事項】参加者は携帯電話やゲーム機等の所持はできません。
学生服に準じる服装で参加してください。

☎県遺族会（☎077-522-7227）

座ぶとん会議

読書ができる環境づくり 読書から子どもたちの育成を！

23

市では、風通しのよい開かれた市政を実現するために、市内の自治会をはじめ、自主的な地域活動を行っているグループ等を対象に、市長が市民の皆さんの生の声を聴く「座ぶとん会議」を開催しています。



今回お話しさせていただいたのは、南郷里小学校で子どもたちに読み聞かせをされている「南郷里読み聞かせボランティアサークル」の皆さん。懇談の前にまず、朝の読み聞かせのお話を集中して聞き入っていました。子どもたちを目の当たりにし、本の力、それを読んで伝える人の力の素晴らしさを感じました。

懇談では、「子どもたちが読書をする」ということについて、文字や言葉を通して疑似体験ができ、この先、壁にぶつかった時にも苦難を乗り越えようという力になる。という意見が上がりました。また、「学力向上のためには言葉の習得が必要不可欠だが、読書はそれだけでなく貢献する。子どもたちが多くの本と触れ合い、読書の習慣をつけるには、図書室の蔵書の充実をはじめる。常駐する司書や司書教員を配置するなどの環境整備が必要。」とお話しをいただきました。

現代は、テレビやパソコン、携帯電話などで情報を収集することが多くなり、新聞や本を読むことが少なくなりました。しかし、読書には、心が豊かになる、知性や忍耐力が身につくなど多くの利点があり、人間として成長するためには大切なものだと考えています。また皆さんが日々行っ

てくださっている読み聞かせは、子どもたちが読書の習慣をつけるうえで欠かせないことだと思っています。

今、学校教育の現場では、校舎の耐震化や英語教育の重点的に行っているところですが、常駐の司書や司書教員の配置については、学校教育全体の中で、今後、何を重点的に推進していくかなど、皆さんのご意見や要望を広くお聞きしながら総合的に検討していきたいと考えています。

現在、市内には市立図書館が6つ、公民館図書室が3つ、さらに40の小学校の図書室があります。これら本を、相互的に借りることができるようになる仕組みを考える必要があると思っています。また、新しい本の購入についても継続していかねばなりません。

長浜市は、思いやりが溢れ、情緒豊かなまちです。皆さんが、人情味溢れるまちです。皆さんのようなボランティアで活動していただける方々によって、地域は育てられ、支えられていくのではないかと思います。

今回の懇談で、皆さんの日々の活動に対して改めて感謝し、お礼を申し上げます。今後も引き続き子どもたちの人間形成、健全育成、学力向上、そして地域の絆の形成のため、活動をお願いしたいと思います。